



文化博物館だより 第285号

2009年8月2日

みなさん、こんにちは。久しぶりの青空が見られた先日。「これでやっと梅雨明けかな？」と思いましたが、今朝方の豪雨はすさまじいものがありました。…本当に梅雨なのでしょうか？

● 期間限定、常設展示の展示替え



「明石城と城下町」の一部で展示替え

『大坂夏の陣と明石藩成立』の開催にあわせて、常設展示室のテーマ7「明石城と城下町」の一部を展示替えしています。

(～8月23日までの公開)

新たに展示されているのは2点。新収蔵資料の「松平直明書状」と、3枚ある「東本町絵図」のうち、1863(文久3)年のものです。以前から展示されていた1712(正徳2)年の「東本町絵図」と並んでいますので、見比べてその変化をご覧ください。

● お気に入りの須飼作品を選んでください！

初期から新作まで130点余をご覧ください『いつか見た蒼い空 須飼秀和展』。西日本各地の風景が描かれているので、なじみある景色や皆さんの身近なたたずまいを見つけることができるのではないのでしょうか。

8月16日(日)まで会場入口に投票箱を設置して、お気に入りの作品の投票を受付けています。投票期間終了後、上位3位を選んだ方の中から抽選で、須飼秀和オリジナルグッズをプレゼントします。記入の際は、置いてある鉛筆をご利用下さい。

また、須飼さんご本人が来館してらっしゃる時には、画集をお買い上げの方にサインをさせていただきます！ご希望の方は、須飼さんが来られているか受付や売店などで尋ねてみてくださいね！



↑ 応募箱は会場入口に



オリジナルグッズのうち、一筆箋と便箋 ←

須飼秀和オリジナルグッズは、売店で販売されています。ご紹介した一筆箋と便箋は、赤い方が主に明石の風景が使われています。また、画集『いつか見た蒼い空』は、今後、一般の書店でも販売されます。